

エイプレイス兵庫西宮 令和7年度 第1回 介護医療連携推進会議 報告書

作成日:令和7年5月30日

地域密着型サービス事業所にかかる介護医療連携推進会議について下記のとおり報告いたします。

記

1. 事業所名:エイプレイス兵庫西宮

サービス種別:定期巡回随時対応型訪問介護看護

2. 開催日時

日時:令和7年5月30日(金)14:00～15:00

場所:甲東ホール3階会議室

3. 参加者

委員	氏名	出欠
地域住民の代表(民生委員)	〇〇様	欠席
地域の介護関係者(〇〇デイサービス)	〇〇様	出席
地域の介護関係者(訪問介護事業所)	〇〇様	出席
同上	〇〇様	出席
知見を有する者(〇〇定期巡回サービス事業所)	〇〇様	欠席
市職員等(所属:生活支援課)	〇〇様	欠席
地域の医療関係者(〇〇薬局)	〇〇様	欠席
地域の医療関係者(在宅療養相談支援センター)	〇〇様	出席
地域の医療関係者(〇〇病院 看護部)	〇〇様	欠席
地域の医療関係者(訪問看護ステーション〇〇)	〇〇様	欠席
地域の医療関係者(〇〇訪問看護ステーション)	〇〇様	欠席
地域の医療関係者(訪問看護ステーション〇〇)	〇〇様	出席
地域の医療関係者(訪問看護ステーション〇〇)	〇〇様	出席
事業所職員(所属:エイプレイス兵庫西宮)	〇〇	出席
事業所職員(所属:エイプレイス兵庫西宮)	〇〇	出席
事業所職員(所属:エイプレイス西宮南)	〇〇	出席

事業所職員(所属:エイプレイス兵庫西宮)	〇〇	出席
----------------------	----	----

4. 活動報告(2024年11月～2025年4月)

1. 利用者数の推移

	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	区変	計	平均
11月	8	6	6	11	11	1	43	3.2
12月	8	6	9	11	11	1	46	3.2
1月	9	8	10	11	10	0	48	3.1
2月	10	7	7	10	11	2	47	3.0
3月	10	6	6	14	12	2	50	3.2
4月	7	5	5	11	10	2	40	3.2

2. 随時コールの内容

1. 時間の確認(早く来て欲しい、訪問時間は何時頃ですか?等)
2. 無言、誤報(間違えてコール端末機を押してしまった)
3. 排泄介助
4. 体調不良
5. 転倒、その他

3. 職員の状況

職員総数 8名 7月1日～2名入職予定

管理者 1名 計画作成責任者 2名 オペレーター6名

介護福祉士 6名

4. 連携状況

訪問看護	21件
訪問介護	4件

5. 地域ニーズへの取り組み

医療的ケアへの対応(登録特定行為事業者)

・常勤職員全員に研修を受講していただき、痰の吸引、経管栄養のサポートが可能に

※新入職 3名研修予定

6. 研修会・委員会等

- ・川西市 川西リハビリテーション病院(11月29日)
生和会グループ相談員対象に定期巡回研修・事例発表、講師として参加
- ・兵庫県定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業者連絡協議会(12月6日)
三田市にて定期巡回普及セミナー・事例検討会
- ・兵庫県定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業者連絡協議会(1月27日)
宝塚市立小学校にて高齢者疑似体験・車いす体験の出前授業での講師補助
- ・令和6年度 兵庫県委託事業(2月10日)
定期巡回・随時対応型訪問介護看護充実支援研修
西宮市内外のケママネジャー対象に講師として参加
- ・エイプレイス西宮南開設説明会・事例発表(2月18日)
近隣居宅ケアマネジャーに対し定期巡回サービス説明、事例発表
- ・令和6年度 兵庫県委託事業(2月27日)
訪問看護事業所との定期巡回連携体制についてリモート研修
- ・西宮市社会福祉事業団苦楽園居宅介護支援事業所 出張講座(4月3日)
新人ケアマネジャーへ定期巡回サービスの研修を実施

- ・視察
宮崎県、定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所 Spinner 様(12月18日)

- ・虐待防止委員会の開催
2か月毎に毎月のミーティング時に実施
- ・感染症対策委員会の開催
2025年6月実技研修実施予定
- ・WEB研修
全職員を対象に法定研修を含め年間計画を立て実施している。

5. ヒヤリヤリハット・事故・苦情報告書【2024年11月～2025年4月】

○ヒヤリハット報告 31件(前回 71件)

	11月	12月	1月	2月	3月	4月	合計
訪問時間	0	0	0	0	1	0	1
薬(本人)	0	0	0	0	0	2	2
薬(スタッフ)	2	3	0	0	1	0	6
コール対応	0	0	1	0	0	0	1
介助中	1	2	0	0	1	2	7

環境整備	1	0	2	1	2	3	9
物品・発注	0	2	0	0	1	0	2
デイ準備	0	0	1	0	0	0	1
事務所	1	0	0	0	0	1	2
合計	5	7	4	1	6	8	31

前回の医療連携推進会議の集計結果と比較すると、ヒヤリハットへの意識が低下し、報告件数が減少していることが分かりました。この傾向が続くと、情報共有の不足によるケアの質の低下や、適切な対応の遅れが発生する可能性があります。こうしたリスクを防ぐため、今後も継続的な意識づけを図るとともに、報告しやすい仕組みづくりに注力していきます。

〈ヒヤリハットの概要〉

訪問時間…訪問予定変更の引継ぎを忘れていたが、事前に気が付いた。
 薬(本人)…ご自身で薬をゴミ箱に捨てていた
 薬(スタッフ)…服薬忘れを気が付きすぐに再訪問、未開封の薬が机の下に落ちている、期間が過ぎている薬を発見
 コール対応…移動中のためコール対応できず(用件は留守電にあり)、後でかけなおそうと思っていたが本人から再コールあり
 介助中…リハパン交換は不要といわれたが、交換していた。早朝、ご飯を提供した。
 環境整備…洗濯物の積み上げによる雪崩で転倒リスク、デイバッグに濡れたままのタオルが入ったまま、リモコンが届かない位置に置かれていた
 物品・発注…買い物依頼の購入忘れ、車椅子のブレーキレバーの破損
 デイサービスの準備忘れ…当日の朝までに準備ができていなかった

〈ヒヤリハットの対策〉

事例の大半が確認不足によるものであるため、申送り・掲示方法の見直し、委託先との連携も強化。

〈今後の課題〉

一つの事業所だけでは対応しきれない課題もあるため、ご家族との協力や多職種との連携強化に努めることが重要です。これにより、事故のリスクを未然に防ぎながら、日々のケアを安心して継続できる環境を整えていきます。

関係者との密な連携を図り、利用者様が安全かつ快適に過ごせるような関係づくりを進めていきます。

○事故報告 2件

- ・玄関ドアに配達されるお弁当の取り込みを忘れていた。
 対応・対策
 →本人に謝罪し、時間が経過していた為、破棄する。
 →毎訪問時に確認、弁当配達日にスマケア(情報共有アプリ)に指示を入れる。
- ・にこやか収集の回収日前日にゴミを出し忘れ収集できなかった。
 対応・対策

- 次回の一般ごみの回収日に間に合うようにゴミ出しをした。
- 毎訪問時に確認、ゴミ収集日は、スマケアに指示を入れる。

○苦情報告 10件

- ・ケア方法、対応、言葉使いなど3件
→外国人スタッフの対応で文化の違いや誤解が生じていた為、言葉使いや対応を指導した。
- ・訪問時間が早い、遅いなど2件
→定期巡回サービスの特性上、訪問時間が前後することを再度説明、納得していただく。
- ・玄関のロックがかかっていなかった1件
→オートロックの接触の悪さによるもの、修理は困難との事で必ずロックがかかったかどうかの確認を徹底する
- ・エアコンの調整ができてなかった、かけ布団がかかっていたなど2件
→スタッフによって寒暖の感じ方に違いがある為、布団の調整、季節によってエアコン設定温度を決めるなど都度、対策を行っていく
- ・日頃のケアの状況の報告がない、反応が欲しいなど2件
→毎日、全ての出来事を報告することは難しい為、日常的な事はスマケアを閲覧し確認していただくようにする。

6. 欠席の方からのご意見・ご感想

- ・いつもお世話になっております。
外国人ヘルパー雇用は考えていらっしゃいますか？雇用されたらどのような研修を実施されますでしょうか？
(○○定期巡回事業所 管理者 ○○様)
- ・定期巡回利用時の単位数や看護師との役割分担と連携がどのようにおこなわれているのかが詳しく知りたいと思いました。
- ・介護のみの定期巡回と看護が介入した場合の定期巡回の単位の差や、どこまでケアしていただけるかなど、教えていただけたらと思います。病院側に求めている事も教えて欲しいと考えます。よろしく願いいたします。
(○○病院 ○階病棟看護部 ○○様)
- ・急な体調の変化にも迅速に正確に対応していただき、本来在宅生活が難しいと判断されそうな方も、安全に自宅で過ごせると実感しています。今後、マンパワー不足がどの業界も課題ですが、他国の方を採用され、十分報告・連絡・相談も適確にしてくださっていると感じています。今後ともよろしく願いいたします。

(訪問看護ステーション〇〇 管理者 〇〇 様)

7. 質疑応答・ご意見・ご感想

〇〇 様 地域の医療関係者(在宅療養相談支援センター)

Q.市内で地域展開している事業所はどれくらいありますか？

A.主にサービス付き高齢者住宅内でサービス提供している所が多く、本格的に地域展開しているところはエイブレイスを含め3事業所くらいです。

Q.エイブレイスの利用人数は他の定期巡回サービスの事業所と比べ多いように思いますが利用者人数に差がある要因は？

A.夜間も夜勤者を配置し、きちんと24時間対応をしている事が原因だと思います。本当は法令違反ですが、夜間の訪問をしない事業所も結構あるようです。

Q.外国人スタッフは、どのような経路で介護福祉士資格を取得するのか？

A.介護の専門学校で取得するパターンと特定技能で経験を積んで国家試験に合格するパターンがあります。どちらにしても来日してからの取得となります。

〇〇 様 地域のその他の事業所(訪問介護事業所)

Q.短期利用について、家族が旅行中や週末だけの利用も可能なのか？

A.日割りができるので基本的に可能となります。毎週週末のみとなれば、包括報酬の為、契約書のまき直しなど手続きが煩雑になりますが、不可能ではないです。

〇〇 様 地域の医療関係者(訪問看護ステーション〇〇)

Q.医療的ケアについて、3回/日注入が必要な方がいるが、どうしても毎日となると看護師と家族だけでは賄えない時があるが、対応可能なのか？

A.現在8割のスタッフが研修終了しています。定期巡回サービスの場合、全スタッフが対応できることが求められる為、全スタッフ資格取得を目指しています。

〇〇 様 地域の医療関係者(訪問看護ステーション〇〇)

いつもお世話になっております。

外国人スタッフと出会うことがあるが、ケアも丁寧で利用者への対応もとても優しく接している。今後ともよろしく願いいたします。

8. 次回の開催予定

2025年11月

以上